

信楽鉢に植えた観葉植物

日本六古窯のひとつに数えられる「信楽焼」の鉢に植えた観葉植物です。
信楽焼の鉢は滋賀県甲賀市信楽で作られた、炎が生み出す独特の焼き上がりが特徴の陶器です。
シンプルな白鉢ながら、それぞれの焼き上がりの個性もお楽しみください。



そだてかたのコツ

■置き場所

- ・風通しがよく、直射日光の当たらない明るい場所に置いてください。
- ・夏期に強い直射光が当たると、葉がやけることがありますので、ご注意ください。

■水やり

- ・土の表面が乾いたら、鉢底から流れ出るくらいの量を与えてください。
鉢皿に水がたまった場合は、捨ててください。
- ・週に1~2回程度(夏場は週に2~3回程度)を目安としてください。
空調等の屋内の環境によっても、乾燥の頻度は異なりますので、あくまで目安としてください。
- ・霧吹き等で葉水をあげると葉の表面からも水分を吸収し、生き生きとした状態を保ちやすくなります。

■注意事項

- ・植物の種類によっては、お届けした後に、新しい環境への適応のために葉を落とすことがあります。環境に適応して新しく葉が生えたら、以後は葉が落ちにくくなります。
- ・冬期にも、寒さのために多少の葉落ちをする場合があります。
- ・鉢皿は、温度差などにより底面(床との接地部分)が結露などで水滴が付くことがあります。設置面のカビなどの原因になることがありますので、敷物、保護材等をお使いください。
- ・摩擦により床材など設置面を傷つけることがありますのでご注意ください。
移動する際はひきずらないようにしてください。